

おひさま Vol.1

平成26年度4月を迎えて

加古川西市民病院・加古川東市民病院 統括院長：大西 祥男
医療機関の皆様には、平素より弊院の診療にご理解ご協力いただき誠に有難うございます。平成23年4月に加古川市民病院機構が発足し、加古川市民病院と神鋼加古川病院が各々加古川西市民病院、加古川東市民病院として新たなスタートを切ってから早くも3年が経ち4年目を迎えたところです。この間、両病院ではそれぞれの病院の診療の充実を図り、病院間の人事交流を通してお互い長年培って来たノウハウの共有を推し進めてまいりました。そこで、平成26年度からは両病院の広報誌も一つにし、加古川市民病院機構の両病院から地域の医療機関の皆様へ情報発信していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



この4月には、両病院合わせて医師29名、看護師33名、診療支援部11名、事務職6名と多くの新入職者を迎え入れることができました。加古川西市民病院では甲南加古川病院から3名の医師が加古川西市民病院へ異動したことに伴い、リウマチ・膠原病の診断治療において甲南加古川病院と加古川西市民病院との間で連携を強化する体制を取ることといたしました。また、加古川東市民病院では、Structural Heart Disease（構造的な心疾患：心房中隔欠損症、僧帽弁狭窄症、大動脈弁狭窄症、閉塞型肥大型心筋症など）に対するカテーテルインターベンション治療や小児科の先天性疾患に対する形成外科的治療など新しい領域の治療に取り組んでまいります。両病院とも、より急性期医療の充実を図るとともに、在宅医療を担う医療機関をはじめとして地域の医療・介護との連携を強化し、この地域における地域完結型医療の構築へ向けてその一翼を担うべく取り組んでいきたいと思っております。

新統合病院（仮称：加古川中央市民病院）については、3月19日に起工式を執り行いました。ハード面の充実へのスタートは切られ、竣工予定の平成28年6月まで2年余りの建築期間になります。一方、ソフト面も充実を図っていかねばなりません、病院の値打ちはそこで働く「人」がすべてです。医療人としての確かな知識と技術、豊かな心に一層の磨きをかけるように、職員一人一人が肝に銘じて取り組んでまいりたいと思っております。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

統括看護部長として



加古川西市民病院・加古川東市民病院 統括副院長・看護部長：中森 えり
平成26年4月より東西両市民病院の統括看護部長を拝命いたしました。

新統合病院開院まで約2年半という限られた期間で、両病院間の人事交流をしながら、日々の具体的な看護業務の統一化を図る必要があります。地域の中核となる600床の急性期病院にふさわしい質が高く、あたたかい看護が提供できるよう、共通の組織・教育体制を整えてまいります。

今回の診療報酬改定では急性期病院の要件がさらに厳しく、担うべき役割や機能も明確に打ち出されました。積極的な紹介患者の受け入れや救急対応に伴う重症看護の実践力が求められます。また、超高齢社会という現実の中、生活者としての患者さんを中心に、医療と介護が役割分担しつつ、時には重なり合い、最後までその人らしい生活をいかに支えていけるかが問われています。急激に変化する社会や地域のニーズを適確にとらえ新しい考え方を取り入れながら、市民に信頼される人間性豊かな看護師を育て、市民病院機構看護部として成長し続けたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

● 地域医療における小児外科の役割

加古川西市民病院 顧問：久野 克也



兵庫県中西部を占める播磨医療圏域（東、西、中、北）で初めての小児外科が、平成12年9月に弊院に開設され13年半を経過しました。この圏域は、15歳以下の小児人口約27万人を抱えており、当初より小児医療の一部門として大きな期待を担ってきました。現在、兵庫県下で独自に日本小児外科学会より施設認定を受けている3施設の1つとして、兵庫県立こども病院、兵庫医科大学病院と並んで、県西部の小児外科拠点と自負しています。

そもそも、病院の外科は院内外の内科の先生方との信頼関係で成り立っており、小児外科についても全面的に圏域の小児科の先生方の協力を頼るところが少なくありません。弊院は、現在小児科学会が基準を策定し、兵庫県下に10病院ある地域小児科センターの1つで、産科領域においても広域母子医療に対応できる県下9病院の地域周産期母子医療センターにも認定されており、産科・小児科のみならず、小児外科の役割も大きくなっているのです。現在弊院では、小児の内科、外科を併せ20人以上の常勤医師スタッフを擁し、小児外科は学会認定指導医2名、専攻医1名の3名体制で診療に当たっています。

小児外科外来は、紹介の先生方やご家族の希望に添うために、開設以来一貫して週日午前は毎日開き、週2日の手術日以外は午後診も対応しています。現在、初診患児の75%は地域連携を通じた紹介で来院されており、難治性便秘などの手術にならない症例の検査や経過観察も受けています。開設以来の全麻手術は3,300例余でそのうち約4%は生後1ヵ月までの新生児でした。疾患は大変多岐に富んでいますが、最も一般的な単径ヘルニア手術が全件数の60%を占めており、うち半数以上はご家族の負担の少ない日帰り入院で治療されています。また、この十数年で外科手術術式は大きく変貌をとげ、腹腔鏡や胸腔鏡を駆使した、鏡視下手術が成人外科の主流となりました。小児外科においてもそれを追従する形で、虫垂切除術やヘルニア根治術では鏡視下手術が標準術式になりつつあります。私たちも患児の将来や、ご家族の負担軽減を考慮した手術法の選択を最重点に治療に当たっています。

弊院小児外来は、小児期を過ぎた患者さんの姿が多く見られるのも特徴の一つです。現在、小児外科外来にも、成人を含む15歳以上の患者さんが通院患児の約4%おられます。小児外科疾患で、過去に自他院にかかわらず治療を受けられ、成人期に達した患者さんに対しても私たち小児外科の役割として、他科とも連携しながら診療に携わっています。弊院では、かかる患児たちの成長を生涯に渡って支えてゆく成育医療の理念を、地域を支える基幹病院として今後も引き継いでいきたいと考えています。



● 平成25年度 第3回 加古川西市民病院市民健康講座を開催しました



平成26年3月15日(土) 加古川西市民病院 講義室において、加古川医師会の共催による市民健康講座を開催しました。第3回目となる今回は、「～知って活かそう～子どものアレルギー」をテーマに59名の方が参加されました。

基調講演として、大山小児科の大山泰治先生に「食物アレルギーについて」、並びに弊院の小児科 松本医師、小児病棟 藤田看護師から「ぜんそくについて」、皮膚科 山田主任医長から「小児アトピー性

皮膚炎について」と題して、それぞれ専門の立場から分かりやすくお話ししていただきました。

これからも医師会にご協力いただきながら、皆様に健康で安心して暮らしていただけるよう、市民健康講座を通して情報をご提供させていただきます。

次回開催「平成26年度 第1回 加古川西市民病院市民健康講座」

日 時：平成26年6月15日（日）13:30～15:30

テーマ：加齢にともなう眼の病気 ～知らなかったこんな病気～

加古川西市民病院
平成26年度 第1回市民健康講座
加齢にともなう眼の病気
～知らなかったこんな病気～

日 時：平成26年6月15日(日) 13:30～15:30
場 所：加古川西市民病院 階層の楼 講義室
参加費：無料
※事前申込み不要、どなたでもお気軽にご参加ください。

プログラム

13:30～13:40	開会あいさつ	司会	大山 泰治
13:40～13:50	眼の病気	講師	松本 浩一
13:50～14:15	「加齢にともなう眼の病気について」	司会	松本 浩一
14:15～14:40	「眼の病気について」	講師	山田 浩二
14:40～14:50	休憩		
14:50～15:15	「加齢にともなう眼の病気について」	司会	藤田 孝子
15:15～15:30	質疑応答	司会	藤田 孝子

<お問い合わせ先>
加古川西市民病院 地域連携課 ☎(079)434-2059

● 医師の異動

新任医師紹介

内科医長	田中 千尋	外科医長	森本 大樹
内科医長	山根 隆志	外科医師	布施 知佐香
内科医長	葉 乃彰	整形外科医長	福田 康治
内科医師	長谷川 章	産婦人科医長	森本 規之
精神・神経科医長	吉住 寿美香	産婦人科医師	藤井 雄太
小児科医長	横田 知之	産婦人科医師	障子 章大
小児科医長	橋本 総子	眼科医師	松野 裕樹
小児科医師	中尻 智史	耳鼻いんこう科医師	繁治 純
小児科医師	大西 徳子	皮膚科医師	五木田 麻里
小児科医師	平田 量子	麻酔科医師	谷川 祥子
小児科医師	金川 温子	初期研修医	横尾 知樹
小児科医師	上田 太郎	初期研修医	厚見 知甫

退職医師

内科医長	小畑 大輔	外科医長	高橋 英幸
内科医師	平野 靖子	外科医師	野毛 誠示
精神・神経科医師	吉田 正邦	外科医師	渋谷 尚樹
精神・神経科医師	横山 紘子	整形外科科部長	前澤 範明
小児科科部長	足立 昌夫	産婦人科医師	荒井 貴子
小児科医師	渡邊 愛可	眼科医師	前田 祥史
小児科医師	山名 啓司	耳鼻いんこう科医師	高原 慎一
小児科医師	稲熊 洸太郎	皮膚科医長	木下 里江子
小児科医師	多田 慎吾	初期研修医	大久保 理恵子
小児科医師	大西 昭雄	初期研修医	西山 洋子
小児科医師	鴨井 良明		

● 医科歯科連携の確立に向けて



加古川東市民病院 口腔外科 部長：李 進彰
地域医療関係の皆様、平素は何かとお世話になり、有難うございます。

弊院は平成25年11月12日付で兵庫県より「地域医療支援病院」の承認を受けました。これにより第一線で地域医療を担う、かかりつけ医・かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有するものとして認めていただいたものです。

今後さらに地域医療機関の先生方との連携について、より緊密な役割を担う必要があると考えております。

歯科口腔外科は、医科の中の歯科の立場で医科と歯科の橋渡しの任務を負っていると考えております。その医科歯科連携につきましては、歯科治療総合医療管理料として医科医療機関から診療情報提供をいただき、歯科医院において治療を行った場合に算定できることとなっております。平成24年度の改定時には新たな対象疾患として、ビスフォスフォネート系製剤（以下BP）内服している骨粗鬆症、慢性腎臓病が追加されました。

このBP内服患者では、ビスフォスフォネート関連顎骨壊死（BRONJ）が問題となることがあります。これらの患者に抜歯、インプラントなどの外科的な治療、あるいは慢性歯周炎の放置などにより、ごくまれではありますが発症するとの報告があります。

また平成24年度の改定では、周術期口腔機能管理にみられるように、医科歯科の連携の重要性が診療報酬にも反映されるようになってきております。これは周術期（各種がん治療、心臓血管や移植手術、抗がん剤治療など）に口腔機能管理を行うことにより、術後の合併症の予防などにつながることから導入されたものです。

このようにさまざまな状況で医科歯科それぞれにおいて、病態や疾患の情報共有、対応が必要となってきており、より緊密な連携の強化必要性が言われております。

弊院では以上の観点から、地域医療支援病院として医科と歯科つなぎ、それぞれが情報を共有することにより、患者により良い治療を行うことを目指すべく、歯科口腔外科を中心として各診療科医師の協力のもと、東播磨医科歯科連携の会を開催することとなりました。この会は地域医師会（加古川、高砂）、播磨歯科医師会と弊院の共催で行うことが決定いたしました。

第1回目は平成26年1月18日に開催いたしました。107名のご参加をいただき、盛会のうちに終了いたしました。この会は年に3回ほど開催を予定しております。次回は平成26年5月31日を予定しております。

複雑化する医療現場で、医科で投与された薬剤による歯科領域への副作用の発症の問題、さらにはがん治療における周術期口腔機能管理、BP投与開始前の歯科検診・良好な口腔衛生状態の維持など、あるいは歯科治療総合医療管理にみられる様々な全身疾患を有する患者に対する歯科医療の提供など、今後更なる緊密な医科歯科連携による対応の必要性が求められるようになっております。この会を通じてより良い医療が提供できるよう願っております。



1 病棟紹介



加古川東市民病院 1 病棟 看護師長：間村 吉継

1 病棟は、外科・整形外科・形成外科・口腔外科の4つの診療科で、手術を目的にされた患者さんの受け入れを行っています。

外科は消化器系の手術を中心に、人工肛門造設する患者さんなどの生活指導を行い、整形外科は人工関節置換術や、大腿骨骨折の術後における地域連携パスなどを使用した治療・看護を行っています。また、形成外科と口腔外科と共同で、口腔内の悪性腫瘍手術を行うなど、外科系混合病棟の利点を生かした横断的な診療が行われています。

このように複数の科が混在しているため、看護師は幅広い知識と技術が必要になります。そのため病棟内で計画的に勉強会を開催し、スタッフ一人一人が責任を持った看護が実践できるようにしています。また、今年度内には、皮膚排泄ケア認定看護師が誕生する予定になっています。そして手術を受けられた患者さんが安全に社会復帰できるように、他職種と連携をとり質の高い医療の提供に努めています。

栄養管理室紹介

加古川東市民病院 栄養管理室 主任：多月 絵美子

医師1名、管理栄養士4名、栄養士1名と約18名の委託給食会社職員で運営しております。患者さんの栄養状態の維持、改善を目的に、「安心・安全でおいしい食事の提供」「個々に対応した栄養管理」を行っています。

平成25年度は年2回であった食事アンケートを4回に増やし、より患者さんの要望に沿った食事を提供できるよう取り組みました。

また、入院・外来患者さんの食習慣改善を目的に個別栄養指導を行っており、平成24年度は1,437件実施いたしました。現在、地域連携パスに栄養指導を組み込んでおりますが、今後さらに地域医療との連携を行っていきたくと考えております。

チーム医療への参加や一般向け講座での講演など、業務の幅を広げ地域医療に貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



医師の異動

新任医師紹介

循環器内科医長	笠原 洋一郎	外科医師	渋谷 尚樹
循環器内科医長	嘉悦 泰博	整形外科医長	熊谷 宏
循環器内科医師	大西 裕之	初期研修医	立花 章太郎
循環器内科医師	松岡 庸一郎	歯科研修医	松尾 健司

退職医師

循環器内科部長	七星 雅一	外科医長	柿木 啓太郎
循環器内科医長	則定 加津子	外科医師	清水 貴
循環器内科医師	松添 弘樹	整形外科医長	竹内 正史
循環器内科医師	畑澤 圭子	歯科研修医	小守 紗也華

外来診療表 加古川西市民病院

平成26年4月1日現在

新患受付 8:00~11:00 再来受付 8:00~11:00

※日程表は随時変更がありますのでご注意ください。

曜日		月		火		水		木		金	
科名	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
総合内科	鎮西●	白木 (大西) (検診二次)	大西●	鎮西 (高血圧)	鎮西	宇高 (永田) (検診二次)	石川●		鎮西	石川 (西馬) (検診二次)	
糖尿病内科	永田●		永田●	小林	高嶋		橋谷●	永田 (糖尿病治療外来)	永田●	小林	
総合内科	西澤●		高嶋		浜口●			高山	宇高●		
消化器内科	田村●		中村●		西澤●		寺尾●				
呼吸器内科	西馬●		植田●		木村●		西馬●	木村(禁煙外来)	植田●		
循環器内科		伴●	大西●		白木●		石川●		白木●	伴●	
腫瘍・血液内科	岡村		川本		岡村		岡村				
リウマチ科	山根●		葉●			田中	山根●		葉●		
フットケア外来		担当医		担当医				担当医		担当医	
緩和ケア外来				担当医							
	検査	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡	上部内視鏡	下部内視鏡
精神神経科	診察	担当医●		担当医●		担当医●		担当医●		担当医●	
	検査	1.河野 2.吉住 3.田中		1.河野 2.吉住 3.村尾		1.西村 2.吉住		1.河野 (物忘れ外来) 2.内藤 3.松山		1.河野 2.吉住 3.新光	
放射線科	診察	土師		診察はありません。		清水		土師		土師	
	検査	放射線治療		特殊撮影		消化管透視	特殊撮影	放射線治療		特殊撮影	消化管透視
		MRI・CT		MRI・CT		MRI・CT		MRI・CT		MRI・CT	
小児科	診察	1.親里●	森川 発達フォローアップ	1.西山●		1.金川●	西山 代謝	1.石森●	森沢 発達フォローアップ	1.米谷●	橋本 発達フォローアップ
		2.石森	森沢 発達フォローアップ	2.米谷	松本 アレルギー 腎臓	2.森川	親里 小児神経	2.平田	予防接種	2.親里	石森 腎臓
		3.橋本	西山 内分泌	3.藤村	石森 腎臓	3.松本	米谷 発達フォローアップ	3.松本	橋本 アレルギー	3.藤村	親里 小児神経
		4.永井	村田 神経発達	4.平田		4.徳元	乳児検診 シナジス外来	4.上田	金川 小児神経	4.金川	西山 在宅医療
検査				坂崎/鷄内 (永井・徳元)循環器	心エコー (大山)		心エコー 橋本(米谷)				
	心理	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 立本	岡田 牧	岡田 牧	立本 牧	立本 牧
外科	1.金田●	1.金田	1.担当医●		1.金田●	1.金田	1.酒井●		1.酒井●		
	(肝胆膵外科外来)				(肝胆膵外科外来)						
	2.布施				2.森本		2.原田		2.堀井		
					3.西原 (乳腺外来)	3.西原(予約) (乳腺外来)					
小児科	久野●	安福(予約)	久野● 10:30まで	手術	安福●	安福(予約)	安福●	安福(予約)	久野● 10:30まで	手術	
整形外科	新患	担当医 10:30まで		福田●		代診		荷田●		齋藤●	手術
	再来	再来診察は ありません。	手術	荷田		再来診察は ありません。	手術	齋藤		福田(予約のみ)	手術
脳外科	石原●		石原●		石原●		石原●			診察は ありません	検査
産婦人科	1.田中	1.田中	1.森本	1.森本	10:30まで	1.山田隆	1.房	1.房	1.太田	1.太田	
	2.房	超音波	2.太田	超音波	1.山田隆	超音波	2.田中	超音波	2.山田隆	超音波	
初診	3.山田隆●	手術	3.田中●		2.奥	手術	3.太田●	手術	3.奥●	手術	
	助産外来		助産外来		助産外来		助産外来		助産外来		
耳鼻科	安井		安井●	安井(予約)	繁治(第1,3,5)●		代診医 (1診のみ)	手術	安井●	安井(予約)	
	繁治 10:30まで 聴力検査	手術	繁治	繁治(予約) 検査	安井(第2,4)● (1診のみ) 聴力検査	予約検査	聴力検査		聴力検査	検査	
眼科	1.原●	子供外来 (田岡/辰日/橋谷)	1.田岡●		1.橋谷	検査 未熟児眼底	1.永井	コンタクト(下山) 術前検査	1.下山		
	2.松野		2.橋谷●		2.永井●		2.松野		2.橋谷	術前検査	
	3.永井		3.下山		3.原	(第1週は休診)	3.下山●		3.原●		
	4.辰巳		4.藤岡(第1,2,4) 糖尿病外来(第2,4)	手術 (手術)	4.藤岡 (硝子体注射)	手術 レーザー治療	4.藤岡 (手術)	手術 レーザー治療	4.松野	レーザー治療	
泌尿器科	担当医●		担当医●				担当医●				
	岡	検査	安福	検査 第2・4 ED外来	手術 (診察はありません。)		岡	検査	安福 10:30まで	手術	
皮膚科	1.山田●		1.山田		1.山田●		1.山田		1.山田●		
	2.五木田	検査	2.五木田●	検査	2.五木田	手術	2.五木田●	検査	2.五木田	手術	

変更箇所

●病診連携医師

★診療の都合上、診療医が変更となる場合がありますのでご了承ください。

※精神神経科の初診受付は完全予約制になります。

● 外来診療表 加古川東市民病院

平成26年4月1日現在

科	診察室		月	火	水	木	金	
内科	11	午前	安田	中村	清水	笠原	角谷	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 診察 13:00~ 再診(予約)のみ ※呼吸器外来、腎臓内科、神経内科 受付 13:00~15:00 紹介のみ(要FAX予約)
		午後	*	*	清水	笠原	角谷	
	12	午前	久禮	古松	山城	織田	山城	
		午後	大寺 (呼吸器外来)	*	*	畠山 (呼吸器外来)	*	
	13	午前	高見	本多	中村	古田	清水	
		午後	*	本多	*	*	清水	
	14	午前	熊谷 寛	安田	辻	本多	井上	
		午後	*	*	*	米倉 (腎臓内科)	*	
	16	午前	寺尾	平田	消化器担当医	當銘	古松	
		午後	*	*	*	*	*	
	22	午後	*	担当医 (予防注射)	*	*	*	
	23	午後	松岡 (14:00~15:30)	*	*	*	*	
	25	午後	*	笠原 (13:30~15:30)	*	*	*	
33	午前	宇高 (予約のみ)	藤岡	鷲田 (神経内科)	神野 (糖尿病)	嘉悦		
	午後	清水	角谷 (13:30~15:30)	大西 裕	神野 (糖尿病)	古和 (神経内科)		
37	午前	弁膜症外来	*	楯谷 (糖尿病)	*	*		
	午後	*	*	*	担当医 (ペースメーカー)	*		
83	午前	吉川 (腎臓内科)	*	*	*	*		
小児科	72		佐々木	谷中	井上	谷中	佐々木	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 受付 (藤本医師のみ) 14:00~15:30 診察 14:30~ ※専門外来の診察は再診(予約)のみ
	74	午前	松本 10:00~	松本 10:00~	佐々木 10:00~	松本 10:00~	井上 10:00~	
	76		*	*	*	*	*	
	72・74		*	藤本 72	*	藤本 74	*	
	72・74	午後	谷中 アレルギー外来 14:30~16:00 74	*	谷中 喘息 14:30~16:00 (予約なし) 74	井上 心、肝、腎 14:30~15:30 72	担当医 乳児検診 14:00~15:00 74	
	72・76		井上 夜尿症 72 14:30~16:00	吉田 夜尿症 76 14:30~16:00	松本 予防接種 72 14:30~16:00	佐々木 神経外来 76 14:30~16:00	担当医 乳児検診 72 14:00~15:00	
外科	21	午前	堀	西田	*	堀	西田	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~
	23	午前	*	渋谷	*	担当医 (創傷処置)	*	
	27	午前	担当医 (創傷処置)	渋谷 (創傷処置)	*	*	担当医 (創傷処置)	
整形外科	25	午前	西山	*	西山	織邊	西山	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 診察 14:30~ 再診(予約)のみ
	26		高瀬	*	織邊	熊谷 宏	熊谷 宏	
	25	午後	*	*	西山 (股関節外来)	*	*	
形成外科	22	午前	前田	*	前田	*	前田	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 受付 14:00~16:00 診察 14:30~
	23		岩谷	*	岩谷	*	岩谷	
	22	午後	*	前田	*	前田	*	
	23		*	岩谷	*	岩谷	*	
心臓血管外科	27	午前	*	大保	*	脇山	*	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 初診は紹介のみ 午後 診察 14:00~ 再診(予約)のみ
	27		*	大保	*	脇山	*	
	25	午後	*	*	*	泉 聡	*	
産婦人科	83・84	午前	*	*	*	担当医	*	午前 受付 8:30~11:00 診察 9:00~
(乳癌検診)	83	午後	*	*	*	泉 聡 (乳癌検診)	*	※乳癌検診 (電話予約) 診療14:00~
歯科 口腔外科	91	午前	柚島・松本 津々見 (松尾)	李・松本 津々見・明石 (松尾)	李 柚島・松本 (松尾)	長谷川	李・柚島 津々見・後藤 (松尾)	午前 受付 8:30~11:30 診察 9:00~ 午後 診察 14:00~ 再診(予約)のみ
	91	午後	李・柚島 松本・津々見 (松尾) 14:00~	李・柚島 松本・津々見 (松尾) 14:00~	柚島 松本・津々見 (松尾) 14:00~	長谷川 14:00~	柚島 松本・津々見 (松尾) 14:00~	
放射線科			中村	中村	中村	中村	中村	受付 8:30~
眼科	75	午後	*	*	*	担当医 入院患者のみ	*	木曜日 受付(入院患者のみ) 12:45~13:45 診察 13:00~14:00

※*は診察がありません。

※人間ドック 脳疾患検査(月~金) 13:00~ 肺癌検査(木・金) 13:00~

※黄色の部分に変更箇所です。

※()は研修医です。

● 東・西 部署紹介

整形外科

加古川東市民病院 整形外科 部長：西山 隆之

弊院の整形外科の紹介をさせていただきます。

現在スタッフ3人と非常勤医1人で東播磨地域の基幹病院として整形外科診療を行っております。

平成24年より現在の3人体制になり、変形性関節症などの関節疾患に力を入れております。保存的治療の指導をはじめ、手術に関しては最新の人工関節手術を取り入れて行っております。特に股関節は専門外来を行い、手術に関しては人工股関節全置換術はもとより、治療に難渋する人工股関節再置換術も行っております。また、人工股関節手術が適応にならない若年者に対する骨温存手術を積極的に行っております。臼蓋形成不全症に対しては臼蓋形成術や寛骨臼回転骨切り術、大腿骨頭壊死症に対しては大腿骨頭回転骨切り術、股関節唇損傷に対しては股関節鏡手術、というように個々の患者さんにとってより良い治療法を患者さんと相談しながら行うように心がけています。

関節疾患以外にも、これまで通り外傷疾患の治療をはじめ整形外科疾患一般を幅広く対応するように心がけています。今後とも地域の医療機関の皆様のお役に立てるように精進してまいります。よろしくお願いいたします。



リハビリテーション室

加古川西市民病院・加古川東市民病院 診療支援部リハビリテーション室 室長：時本 清己

平成25年度より当室においても、両病院間で積極的な人事交流を行い、良質なサービスの提供に向けて邁進しているところです。

平成26年度、両病院で理学療法士16名、作業療法士5名、言語聴覚士3名、針灸師1名という体制で、治療のために入院されている方々に対して、急性期リハビリテーションサービスを提供しています。



また、退院される方の中で、医療保険または介護保険を使って引き続きリハビリテーションを受けられる場合には積極的な情報提供にも努めてまいります。

さらに、脳卒中などで「失語症」を呈しておられる方々に対して、外来での言語聴覚療法を提供してまいりますのでお気軽に地域連携室までお問い合わせください。

● 新病院建設起工式が行われました。

平成26年3月19日（水）午前10時から新病院建設予定地の加古川町本町439番地において、（仮称）加古川中央市民病院建設整備事業の起工式が施主、来賓、設計・工事関係者総勢64人が参列するなか工事中の安全を祈願して盛大に執り行われました。

新病院の建設工事はいよいよ本格着工となり、約27ヶ月の工期を経て平成28年6月に竣工する予定です。



● 地域連携室からのお知らせ

平成26年度より、広報誌 加古川西市民病院「陽だまり」と加古川東市民病院「燦さん」を統一することになり、名前を職員から応募し「おひさま」に決定いたしました。

地域の皆様に、明るくあたたかい連携ができるようにとの思いを込めております。これからも、両院の地域連携室が一丸となって、地域との連携を担う機関誌として広報誌「おひさま」をお届けしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

